

SSKW NPO法人

横浜マックニュースレター

横浜マックは、アルコール・薬物依存症者の回復と社会参加を支援します。

横浜マックのいろいろな話題はネットで“横浜マック”で検索してね。

2022.12.17

11月17日 横浜市旭区民文化センター「サンハート」で開催された「旭区俳句会作品展」に横浜マック内の句会「お気楽の会」として利用者の作品を展示させて頂きました。旭区の小学生などの作品もあり地域と共に活動している事を感じられる一日になりました。



- *涙横む母の鏡や後の月
- *碎水船宇宙より遠きかの地行く
- *たそがれて君と見つめる大文字
- *寄り添つてマフラー一本巻く夫婦
- *夏休み宿題残り一夜づけ
- *夏の大輪咲かす職人芸
- *サーティワン彩り重ねアイス山
- *初夏の風景色も旨し屋形船
- *函嶺の登山鉄道濃紫陽花
- *サンオイル空のボトルに秋の風
- *母の日に渡せぬままのプレゼント



「句会に投稿して」 Mさん

二俣川駅サンハート5Fに於いて、マック俳句教室（お気楽の会）を含む旭区全体の俳句鑑賞会が行なわれ、マックからは11月17日に参加してきました。自分達の句を鑑賞すると共に、小学生からベテランの句をたのしませてもらいました。自分に於いては経験年数が約2年、まだまだわからない語句に考えさせられたり、又表現の素晴らしさに感動させられる句もありました。私も勉強中。小学生には負けられない！！大人の俳句作りに取り組んで頑張って行きたいと思います。

11月22日



川崎マック 30周年感謝の集い



横浜マックは午後からの参加になりましたが、多くの施設や来賓の方々が参加されて多くの力を頂きました。

参加者の感想

予想以上に観客が多く、熱心に見ていた。特に川崎マックの方が大変熱弁を奮っていたのが印象に残った。あと、ステージで踊りのパフォーマンスも大変良かったです。お話しの方の話を興味深く沖縄の方が多く通所しているようで団結した姿は感心しました。
これから多くの交流を深めて繋がりを持っていきたいと思います。 Fさん

私は1月末より横浜マックにアルコールと処方箋薬の飲みすぎにより週4日通所しております。通所して間もない時に比べて現在では少しづつでは有りますが心も身体も元気になりました。ここまで日々、毎日のミーティングをメンバー達と分かち合って来た結果だと思います。そして夜のAAミーティングによる先輩方の体験談など聞かせて頂き、そして川崎マックにも参加させて頂きました。やはりほんの少しのお酒、薬により回復した病気が以前より酷くなってしまう本当に恐ろしい病気と改めて認識させて頂きました。3月末には修了して又社会復帰するのですが飲まないで生きて行かなければマックで学んだ意味が生きてこないと断言するしか有りません。これから私が健康で生きて行く為には今が「ターニングポイント」だと深く胸に刻んで頑張って生きて行く事が仲間への感謝です。 Nさん

「川崎マック三十周年感謝の集い」に行って来て自分が思った事です。「皆さんタレント(才能)持ちだなあ～」とは伝っても、この日のために日々努力して頑張ってきた成果なのだと感じました。以前見た沖縄の伝統芸能の太鼓エイサーや今回の楽器演奏など、憧れるばかりです。楽器についていえば自分は小中学校の音楽の授業にやった(やらせられた?)縦笛だけです。音楽は好きですから、子供の頃から聴いていましたし、友人の家に有ったエレキギター やドラムセットで遊んだ事もありました。ですがご近所ではなかったので遊ぶ機会も少なく、やはり音楽は聴く専門でした。それから幾星霜、今でも状況は変わり有りません。ですがインターネットが普及している現在、京都の某高校の「オレンジの悪魔」のマーチングバンド演奏の動画など、相変わらず音は楽しんでいる今日この頃です。 Mさん

11月22日火曜日に川崎マックに行ってきました。
かなりの人数が来ていたのでびっくりしました。
4,5人の話を聴いたり司会の方がプロレスの司会
のように音楽をかけてとても盛り上りました。
ダルクの仲間も来っていてとても元気が良かったです。 Eさん



Merry Christmas.



男性グループホーム「いしづえ」での2回目のクリスマスに当時の夜勤職員のSさんが「クリスマスにツリーもない寂しいよね。」と可愛い鉢植えのツリーを買って来てくれました。その木を庭に植え替えて現在では2メートルに成長し飾り付けして立派なツリーになりました。今は空の上のSさんと一緒に・・・メリーカリスマス!!

お気楽の会 11月の俳句

兼題「温」または自由

特選
準特

- | | | | |
|-------------------|------|----------------|----|
| 温かな布団で寝たい冬の空 | なんなん | 七五三二礼二拍手親真似て | 益田 |
| おそいで温ったかいねとちゃんとんこ | ハナ | 温かき炬燵の猫を蹴り上げる | 由二 |
| 落葉下今年も恋の鐘叩く | 空知 | 新蕎麦を湯がく小さき母の背な | 藤田 |
| 木枯らしに舞い散る君は天使のよう | 並 | いろはにと連なる坂の紅葉かな | 順 |
| 一時の温もりなりや夜鷹蕎麦 | 実祥 | 朝寒に温もり後を引く寝床 | 幸千 |
| 冬寒し妻と秘密の湯治場へ | 乃無隣 | 温かき炬燵の猫を蹴り上げる | 由二 |
| 冬の朝温かな汁がんばろう | きんこ | 新蕎麦を湯がく小さき母の背な | 藤田 |
| たこ足のブレーカー飛ぶ夜半の冬 | 緑青 | いろはにと連なる坂の紅葉かな | 順 |

★11月会費・献金者・献品者★

潮田重子、青木玲子、国島豊子、池賢二、日本キリスト教会鶴見教会横浜マックを支援する会

(敬称略、順不同)

その他、匿名の方々に会費、献金、献品を頂きました。ありがとうございました。

この度、公益財団法人「日揮社会福祉財団」様より助成金の支援を受け、男性グループホーム「いしづえ」全8室のマットレスを新品に交換することができました。2015年の開設時に整えたマットレスが経年劣化で生地が剥がれ、バネが身体に当たっていました、おかげさまで利用者から「寝心地が改善し熟睡できる」と好評です。

ここに「日揮社会福祉財団」様に御礼申し上げます。ご支援ありがとうございました。

メッセージ・セミナー

*1月6日(金) よしの病院メッセージ

*1月10日(火) 県立精神医療センターメッセージ

*1月27日(金) 神奈川病院メッセージ

令和4年11月利用者報告

所属	新規 利用者	継続 利用者	合計	利用者合計		
				男性	女性	合計
病院	神奈川病院	0	3	3		
	久里浜医療センター	0	0	0	13	2
	精神医療センター	0	0	0		
	大石クリニック	0	1	1	10代	20代
施設	大和病院	0	1	1	30代	40代
	まゆの家	0	2	2	50代	60代
	いしづえ	0	4	4	70代	合計
	GHわおん	0	1	1	就労	AA
福祉保健センター				その他	合計	
	ネット	0	0	0	0	1
	知人	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
合計				6	4	0
15						
中途退所者内訳						
15						

会員募集のおしらせ

横浜マックは、アルコール・薬物等依存症者の社会参加を支援します。依存症は本人だけの問題に終らず、周りの人々を巻き込んでいく病気です。一人の依存症者の回復は、その周りで苦しんでいる人々を救うことでもあります。皆様方からの支援金は横浜マックにとって大きな収入であり、毎日の事業運営及び依存症の啓発活動の資金として大切に活用させていただいております。皆様、ぜひとも横浜マックを応援してください。

正会員 年額一口 12,000円（分割納入可）

法人会員 年額一口 50,000円（分割納入可）

賛助会員 年額一口 1,000円（3口以上でお願いします）

(振込先)

郵便局 00240-6-62177 特定非営利活動法人横浜マック

横浜銀行鶴ヶ峯支店 普通 1634881 特定非営利活動法人横浜マック 理事長 宮永 耕

編集人(NO.356)

特定非営利活動法人横浜マック 理事長 宮永 耕
〒241-0023 横浜市旭区本宿町91番地6
TEL 045-366-2650 FAX 045-366-2651
<http://yokohama-mac.blue.coocan.jp>

発行 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21
定価¥100-